バイオサイエンスデータベースセンター統合化推進プログラム 「ゲノム情報に基づく疾患・医薬品・環境物質データの統合」

自分の健康を守るデータベース

京都大学化学研究所

金久 實

2013年10月5日 トーゴーの日シンポジウム

Where is the Life we have lost in living?

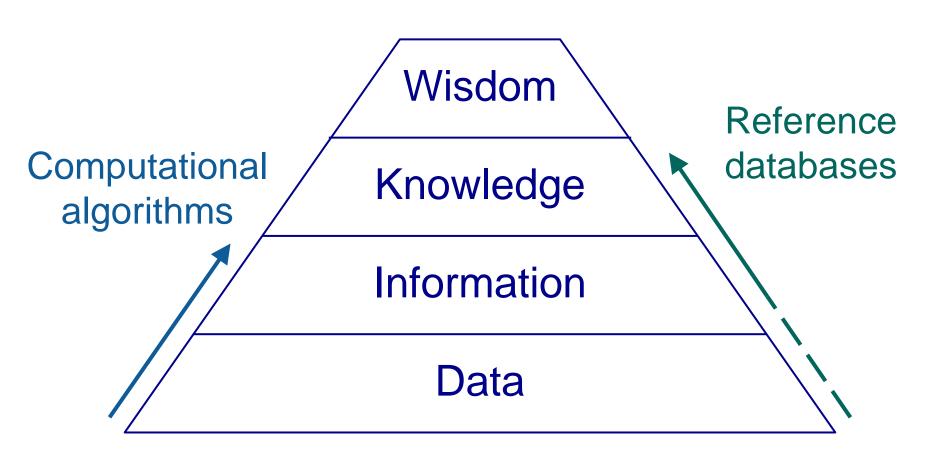
Where is the wisdom we have lost in knowledge?

Where is the knowledge we have lost in information?

Where is the information we have lost in data?

T.S. Eliot, "The Rock", Faber & Faber 1934

DIKW Hierarchy





KEGG とは

1. KEGG (Kyoto Encyclopedia of Genes and Genomes)

ゲノムをはじめとした生命科学のビッグデータ (ハイスループット 実験データ)を解釈し有効利用するために、1995年より京都大学化 学研究所金久研究室が開発・提供

2. 生命システムの機能に関する知識のレファレンス

細胞・個体・エコシステムといった生命システムの機能に関する実験事実を、分子ネットワーク(KEGGパスウェイマップ、BRITE機能階層、KEGGモジュール)として知識集約

3. ゲノムと生命システムをつなぐ辞書

ゲノムと生命システムをつなぐ KEGG Orthology (KO) システムにより、全ゲノム配列既知の生物種すべてで分子ネットワークを再構築

KEGG ウェブサイトへの月間ユニークビジター数 50万 KEGG 論文8編(NAR DB Issues)の合計引用回数 8,000 以上



KEGG MEDICUS とは

(本研究開発のまとめ)

1. トランスレーショナル・バイオインフォマティクス

疾患・医薬品・環境物質など社会的ニーズの高いデータを、ゲノム 情報を基盤とした生体システム情報として統合し、最先端の研究と 社会との架け橋となる統合データベースを開発

2. 疾患・医薬品に関する知識のレファレンス

生体システムに対するゆらぎの概念で、疾患・医薬品に関する知識 を KEGG の分子ネットワークに統合

3. 医薬品添付文書の統合

日本・米国の医薬品添付文書を統合し、研究者コミュニティだけでなく、医療従事者や一般の人々にも有用な情報を提供 自分の健康は自分で守るという意識改革を目指したツール群を開発

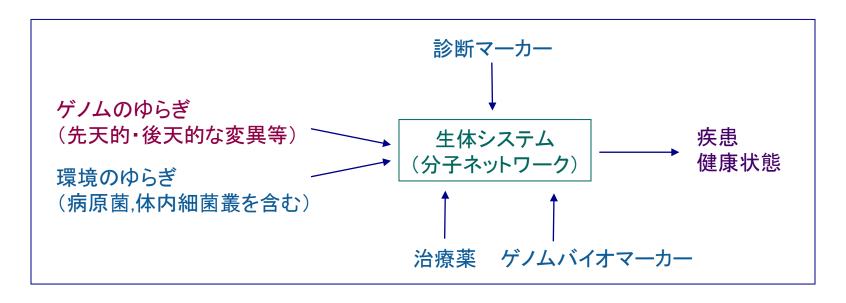
KEGG MEDICUS サイトへの月間ユニークビジター数 20万 研究開発開始時の月間ユニークビジター数 4万

トランスレーショナル・バイオインフォマティクス

対象	役割	例
研究者	研究成果(とくにビッグデータからの)を実社会で活用するための 情報技術とリソースを提供	個別化医療 ドラッグディスカバリー 感染症対策
一般の人々	個人の関心事(とくに健康状態) に対して科学的理解を深めるため の情報リソースを提供	参加型医療 セルフメディケーション 環境保全

KEGG MEDICUS における疾患・医薬品の知識集約

「分子ネットワークのゆらぎ状態」としての疾患 「分子ネットワークへのゆらぎ物質」としての医薬品・環境物質



KEGG DISEASE

疾患エントリ (H 番号)	1,301
病因遺伝子	3,274
環境因子	1,015
病原体ゲノム	348
診断マーカー	586

As of September 27, 2013

KEGG DRUG

医薬品エントリ (D 番号)	10,031
ターゲット	4,256
薬物代謝酵素	689
トランスポーター	187
ゲノムバイオマーカー	209
CYP 阻害・誘導	355
トランスポーター阻害・誘導	154

KEGG DRUG: 医薬品に関する知識のレファレンス

	K
号	エント

DRUG- D00731

	[<u>66</u>	DRUG: D09731	
D 番号	エントリ	D09731 Drug D09731	
一般名	一般名	クリゾチニブ (JAN); Crizotinib (JAN/USAN/INN) クリゾチニブ	
商品名	商品名	ザーコリ (ファイザー) ザーコリ	
	米国の商品	XALKORI (Pfizer Laboratories Div Pfizer)	
	組成式	C21H22Cl2FN5O	
	質量	449.1185	
	分子量	450.3367	
化学構造	構造式	N CH ₃ Cl CH ₃ Cl F HN D09731 Mol file KCF file DB search Jmol KegDraw	
効能·効果	効能	抗腫瘍薬, 受容体チロシンキナーゼ阻害薬 [DS:H00014]	
791 HL 791 X	注釈 1	薬効分類: 4291 ATCコード: L01XE16	
適応症	注釈2	適応症:未分化リンパ種キナーゼ(ALK)融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小 細胞肺がん EML4-ALK融合型チロシンキナーゼ阻害薬 希少疾病用医薬品 (ALK融合遺伝子陽性の進行非小細胞肺癌)	
ターゲット	ターゲット	EML4-ALK (anaplastic lymphoma kinase / ALK) inhibitor [HSA:238]	
(パスウェイ)	パスウェイ	[KO:K05119] hsa05223 非小細胞肺がん	
相互作用	相互作用	Genomic biomarker: EML4-ALK [HSA:27436 238] fusion gene positive CYP inhibition: CYP3A [KO:K07424] DDI search	
明念の田中	144544		ĺ,

map07045 抗腫瘍薬 - プロテインキナーゼ阻害剤

医療用医薬品の薬効分類 [BR:jp08301]

4 組織細胞機能用医薬品

42 腫瘍用薬

添付文書へのリンク

KEGG DISEASE へのリンク

薬物代謝 ゲノムバイオマーカー 薬物間相互作用

開発の歴史

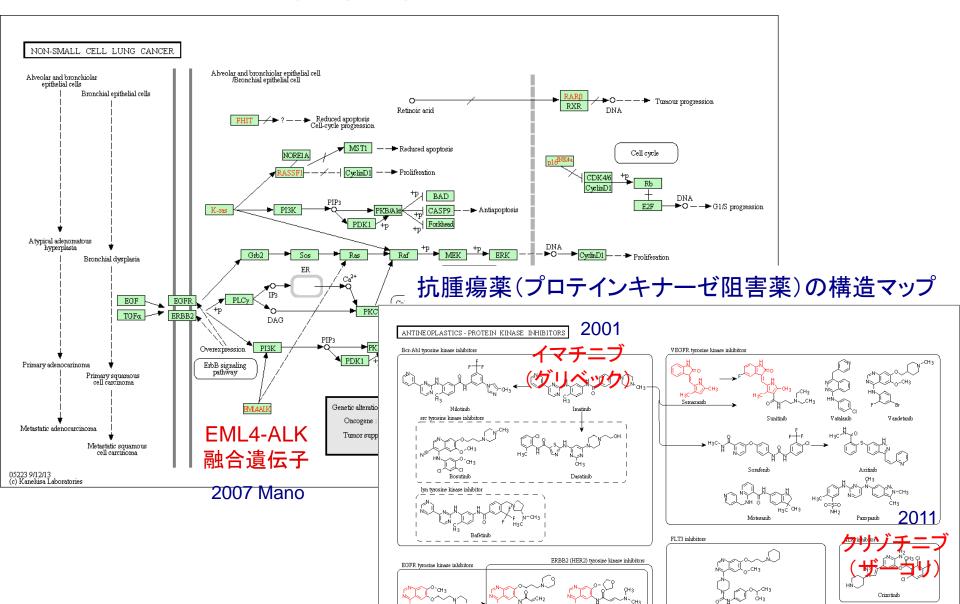
構造マップ

階層分類

医薬品分類

KEGG リソースへのリンク

KEGG パスウェイマップ: 非小細胞肺がん



医薬品添付文書の統合

KEGG マッピング

ゲノム

遺伝子 → Κ番号

メタボローム 化合物 → C 番号

医薬品

添付文書·商品 → D 番号

KEGG 分子 ネットワーク

ATC 分類 KEGG DRUG 添付文書·商品

L 抗悪性腫瘍薬と免疫調節薬

L01 抗悪性腫瘍薬

LO1X その他の抗悪性腫瘍薬

L01XE プロテインキナーゼ阻害薬

L01XE01 イマチニブ

D08066 イマチニブ

D01441 イマチニブメシル酸塩 (JP16)

00050712 グリベック (ノバルティスファーマ)

4291011F1028 グリベック錠100mg (ノバルティスファーマ)

L01XE16 クリゾチニブ

D09731 クリゾチニブ (JAN)

00060351 ザーコリ (ファイザー)

4291026M1023 ザーコリカプセル200mg (ファイザー)

4291026M2020 ザーコリカプセル250mg (ファイザー)

(米国) 添付文書のID

DailyMed setId JAPIC ID (8桁)

商品のID

JAPIC ID (11桁) FDA NDC

YJ コード

KEGG MEDICUS で「Crizotinib」を検索

KEGG MEDICUS 医薬品情報 利用法 Top □ 成分も検索 検索 全文検索 crizotinib KEGG DRUG (1) 医療用医薬品(1) FDA OTC drug (0) 一般用医薬品(0) FDA Rx drug (1) 1 件中 1 ~ 1 を表示 KEGG DRUG 商品名 総称名 一般名 薬効 ザーコリカプセル200mg ザーコリ クリゾチニブ 抗悪性腫瘍剤: チロシンキナーゼ阻害剤 D09731 ザーコリカプセル250mg (ファイザー)

Googleで「ザーコリ」を検索

Google #-au ウェブ ショッピング もっと見る▼ 検索ツール 約 16.900 件 (0.16 秒) 他のキーワード: ザーコリ 添付文書 ザーコリ 薬価 ザーコリを服用する前に | ザーコリを服用される方へ | Pfizer xalkori.jp/info xalkori/ * ザーコリを服用する前に知っていただきたい情報をご紹介します。抗悪性腫瘍剤/チロ シンキナーゼ阻害剤ザーコリについての服用情報をご案内いたします。Xakori.ip - ファ イザー株式会社。 抗悪性腫瘍剤「**ザーコリ**®カプセル200mg/250mg」新発売-ALK融... www.pfizer.co.ip > ... > 報道関係の皆様:プレスリリース2012年度▼ 報道関係各位. 2012年5月29日 ファイザー株式会社. ファイザー株式会社 (本社:東京都 渋谷区、社長:梅田一郎。以下、「ファイザー」)は、2012年5月29日(火)、未分化 リンパ腫キナーゼ (ALK) 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞 ... ザーコリ: 非小細胞肺癌に有効な新規経口分子標的薬: 日経メディ... medical.nikkeibp.co.jp > 連載 ▼ 2012年3月30日、抗悪性腫瘍薬のクリゾチニブ(南品名ザーコリカプセル200mg、同カ プセル250mg) が製造承認を取得した。適応は「ALK(未分化リンパ腫キナーゼ)融合 遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌」で、用法・用量は「成人1... 医療用医薬品: ザーコリ - KEGG www.kegg.jp/medicus-bin/japic med?japic code=00060351 * 本剤の投与にあたっては、緊急時に十分対応できる医療施設において、がん化学療法に 十分な知識・経験を持つ医師のもとで、本療法が適切と判断される症例についてのみ実 施すること。また、治療開始に先立ち、患者又はその家族に有効性及び危険性(特に、

医療用医薬品添付文書: ザーコリ



本剤の投与にあたっては、緊急時に十分対応できる医療施設において、がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで、本療法が適切と判断される 症例についてのみ実施すること。また、治療開始に先立ち、患者又はその家族に有効性及び危険性(特に、間質性肺疾患の初期症状、投与中の注意事項、 死亡に至った例があること等に関する情報)を十分説明し、同意を得てから投与すること。

KEGG MEDICUS 医薬品情報

KEGG MEDICUS 医薬品情報

H2ブロッカー「ガスター」を検索

医療用医薬品が (検索 (全文検索) ガスター KEGG DRUG (1) 医療用医薬品 (4) 一般用医薬品 (4) 4 件中 1 ~ 4 を表示 **KEGG DRUG** 商品名 総称名 一般名 ガスター ファモチジン H2受容体拮抗剤(ファモチジン口腔内崩壊錠) D00318 ガスターD錠10mg Famotidine (アステラス製薬) ガスターD錠20mg ガスター散2% ガスター ファモチジン H2受容体拮抗剤 D00318 ガスター散10% (アステラス製薬) Famotidine ガスター ファモチジン D00318 ガスター錠10mg H2受容体拮抗剤 (アステラス製薬) Famotidine ガスター錠20mg ガスター注射液10mg ガスター ファモチジン H2受容体拮抗剤 D00318

一般用医薬品

KEGG DRUG	(1) 医療用医	楽品 (4)	一般用医柔而	h (4)
4 件中 1 ~ 4 を表示	₹			
商品名	会社名	薬薬	ħ	リスク区分
ガスター10	第一三共ヘルスケア(株)	ヒスタミンH2受容	体拮抗剤含有薬	1
ガスター10 S錠	第一三共ヘルスケア(株)	ヒスタミンH2受容	体拮抗剤含有薬	1
ガスター10 内服液	第一三共ヘルスケア(株)	ヒスタミンH2受容	体拮抗剤含有薬	1
ガスター10〈散〉	第一三共ヘルスケア(株)	ヒスタミンH2受容	体拮抗剤含有薬	1

医梅巴医嫩口 (4)

医療用医薬品:ガスター

ガスター注射液20mg (アステラス製薬) Famotidine

先発品・後発品の商品一覧

KEGG DRUG 情報	添付文書情報	商品一覧
--------------	--------	------

総称名	商品名	成分	添加物	薬価
ガスター (アステラス製薬)	ガスターD錠10mg	ファモチジン(D00318)	D-マンニトール(D00062) アスパルテーム(L-フェニルアラニン化合物)(D02381) アメ粉(N/A) エチルセルロース(D04091) シクロデキストリン(D0240 D08846) ステアリン酸カルシウム(D03310) セタノール(D00099) トリアセチン(D00384) ラウリル硫酸ナトリウム(D01045)	28.6円/錠
	ガスターD錠20mg	ファモチジン(D00318)	D-マンニトール(D00062) トメントール(D00064) アスパルテーム(L-フェニルアラニン化合物)(D02381) アメ粉(NA) エチルセルロース(D04091) シクロデキストリン(D0240 D08846) ステアリン酸カルシウム(D03310) セタノール(D00099) トリアセチン(D00384) ラウリル硫酸ナトリウム(D01045) 香料(N/A)	49.3円/錠
ガスター (アステラス製薬)	ガスター散2%	ファモチジン(D00318)	トウモロコシデンブン(D05297) ヒドロキシブロビルセルロース(D04478) 乳糖水和物(D03226) 軽質無水ケイ酸(D06521)	57.8円/g
	ガスター散10%	ファモチジン(D00318)	トウモロコシデンブン(D05297) ヒドロキシブロビルセルロース(D04478) 乳糖水和物(D03226) 軽質無水ケイ酸(D06521)	246.4円/g

有効成分は同じでも添加物に違いがある

有効成分•添加物検索

KEGG MEDICUS 医薬品成分検索

利用法 Top

有効成分	ファモチジン	を含む (□ OR検案)	
添加物		を含む (🗆 OR検索)	検索 条件クリア
ADD THE TOTAL		を含まない	

177 件中 1 ~ 50 を表示 1234 次へ

「乳糖」を含まな

商品名	有効成分	※加物 い「ファモラ
ガスイサン錠10 (後発品)	ファモチジン (D00318)	乳糖水和物 (D03226) トウモロコシデンプン (D05297) 結晶セルロース (D00093) ヒドロキシブロビルセルロース (D04478) 低置換度ヒドロキシブロビルセルロース (D04478) ステアリン酸マグネシウム (D02189) ヒブロメロース (D04481) マクロゴール (D03370) マクロゴール6000 (D06422) 酸化チタン (D01931) カルナウバロウ (D05190)
ガスイサン錠20 (後発品)	ファモチジン (D00318)	乳糖水和物 (D03226) トウモロコシデンプン (D05297) 結晶セルロース (D00093) ヒドロキシブロビルセルロース (D04478) 低置換度ヒドロキシブロビルセルロース (D04478) ステアリン酸マグネシウム (D02189) ヒブロメロース (D04481) マクロゴール (D03370) マクロゴール6000 (D06422) 酸化チタン (D01931) カルナウパロウ (D05190)
ガスセプト散10% (後発品)	ファモチジン (D00318)	アスパルテーム (L-フェニルアラニン化合物) (D02381) エチルセルロース (D04091) 軽質無水ケイ酸 (D06521) セタノール (D00099) トリアセチン (D00384) 二酸化ケイ素 (D06521) 乳糖 (D00046) ヒドロキシプロピルセルロース (D04478) 部分アルファー化デンプン D-マンニトール (D00062) -メントール (D00064) ラウリル硫酸Na (D01045)
ガスセプト散2% (後発品)	ファモチジン (D00318)	タルク (D01084) トウモロコシデンプン (D05297) 白糖 (D00025)
ガスセプト錠10 (後発品)	ファモチジン (D00318)	ステアリン酸Mg (D02189) トウモロコシデンプン (D05297) 乳糖 (D00046) ヒドロキシブロピルセルロース (D04478)
ガスセプト錠20 (後発品)	ファモチジン (D00318)	ステアリン酸Mg (D02189) トウモロコシデンプン (D05297) 乳糖 (D00046) ヒドロキシブロビルセルロース (D04478)
ガスターD錠10mg	ファモチジン (D00318)	エチルセルロース (D04091) セタノール (D00099) ラウリル硫酸ナトリウム (D01045) トリアセチン (D00384) シクロデキストリン (D0240 D08846) 香料 D-マンニトール (D00062) アスパルテーム (L-フェニルアラニン化合物) (D02381) アメ粉 ステアリン酸カルシウム (D03310)

KEGG MEDICUS 医薬品成分検索

利用法 Top

有効成分	ファモチジン	を含む (OR検索)	
WE do the		を含む (OR検索)	検索 条件クリア
添加物	乳糖	を含まない	

64 件中 1 ~ 50 を表示 12 次へ

商品名	有効成分	添加物
ガスセプト散2% (後発品)	ファモチジン (D00318)	タルク (D01084) トウモロコシデンプン (D05297) 白糖 (D00025)
ガスターD錠10mg	ファモチジン (D00318)	エチルセルロース (D04091) セタノール (D00099) ラウリル硫酸ナトリウム (D01045) トリアセチン (D00384) シクロデキストリン (D0240 D08846) 香料 D-マンニトール (D00062) アスパルテーム (L-フェニルアラニン化合物) (D02381) アメ粉

KF

DISEASE: H00116

	Help
エントリ	н00116
名称	乳糖不耐症;
	II 型二糖類不耐症;
	先天性ラクターゼ欠損症;
	Congenital lactase deficiency
カテゴリ	先天代謝異常症
	BRITE hierarchy
パスウェイ	hsa00052 ガラクトースの代謝
病因遺伝子	LCT; lactase [HSA:3938] [KO:K01229]
リンク	ICD-10: E73.0
	OMIM: 223000 223100
文献	PMID: 16400612
著者	Kuokkanen M, Kokkonen J, Enattah NS, Ylisaukko-Oja T, Komu H, Varilo T, Peltonen L, Savilahti E, Jarvela I
タイトル	Mutations in the translated region of the lactase gene (LCT) underlie congenital lactase deficiency.
雑誌	Am J Hum Genet 78:339-44 (2006)
文献	PMID:14616060
著者	Swallow DM
タイトル	Genetics of lactase persistence and lactose intolerance.
雑誌	Annu Rev Genet 37:197-219 (2003)
LinkDB	All DBs

医薬品相互作用データベース

Drug Interaction Database

Search : 00050571 Go Clear

Working status : --- ‡

高コレステロール血症治療薬 Interaction: Only '併用禁忌' (スタチン)「クレストール」 Option: 20 + records per page

: JAPIC Document List Target Drug List Drug Group List Drug Interaction Annotation

Items: 1 - 1 of 1

- 添付文書より併用禁忌・併用注意 の相互作用を網羅的に抽出
- 医薬品名や医薬品グループ名を 規格化する辞書を用いて KEGG エントリ(C/D/E 番号)に対応づけ
- 毎月の添付文書の更新に対応

JAPIC CODE	Name	KEGG DRUG		Interaction		Status	
00050571	クレストール	D01915	併用禁忌	シクロスポリン	D00184	Checked Edit	
			原則併用禁忌	フィブラート系薬剤	<u>C10AB</u>	Edit	
				ベザフィブラート	<u>D01366</u>		
			併用注意	フィブラート系薬剤	<u>C10AB</u>		
				ベザフィブラート	D01366	Dwy	Crown
			併用注意	ニコチン酸	D00049 D01419 D049	Drug	Group
			併用注意	アゾール系抗真菌薬	<u>INT0034</u>	Group No	INT0034
				イトラコナゾール	<u>D00350</u>	Group No	アゾール系抗真菌薬 (JA)
			併用注意	マクロライド系抗生物質	J01FA	Name	azole antifungal drug (EN)
				エリスロマイシン	D00140 D00851 D013		D00282 D00322 D00350 D00351 D00416 D00578 D00880 D00881 D00882 D00885 D00886 D00888 D00890 D02555 D03936 D06883 D07598 D08313
			併用注意	クマリン系抗凝血剤	B01AA		D08510 D08535
				ワルファリン	D00564 D01280 D086	KEGG DRUG	
			併用注意	制酸剤	<u>A02A</u>		
				水酸化マグネシウム	D00731		Confirm Drug Definition
				水酸化アルミニウム	D02416		アゾール系抗真菌剤
			併用注意	ロピナビル・リトナビル配合剤	D02498		アゾール系抗真菌薬
				アタザナビル/リトナビル	D00427 D01276 D074	Drug Name	
				ダルナビル/リトナビル			
			併用注意	エルトロンボパグ			

医薬品相互作用チェック

KEGG MEDICUS 医薬品相互作用チェック

利用法 Top

医薬品リスト

相互作用の有無を確認したい医薬品を追加してください。

医薬品名		〔検索〕	医薬品リストをご	アップロード
	ール錠5mg 17F2029)	HMG-CoA還元酵素阻害剤	D01915	削除
	ック錠16mg <mark>(禁)</mark> 43F2026)	持続性Ca拮抗剤	D01145	削除
ガスター (一般用 :	10 第1類医薬品)	ヒスタミンH2受容体拮抗剤含有薬	D00318	削除
	ールカプセル50 (禁) 04M1029)	経口抗真菌剤	D00350	削除
	卜軟膏1% 10M1034)	抗真菌剤	D01092	削除

- 医療用医薬品および一般用第1類医薬品の相互作用と重複投与をチェック
- お薬手帳の医薬品リスト、またはウェ ブインターフェースから入力した医薬品 リストに対応
- 根拠となる情報が記載された添付文書 へのリンクを提供

医薬品リストをダウンロード

相互作用の確認

クレストール錠5mg	イトリゾールカプセル50	併用注意		記載添付文書 (2)
カルプロック錠16mg	イトリゾールカプセル50	併用禁忌	CYP3A4	記載添付文書 (22)
ガスター10	イトリゾールカプセル50	併用注意		記載添付文書 (91)
イトリゾールカプセル50	カルプロック錠16mg ガスター10 クレストール錠5mg	併用禁忌 併用注意 併用注意	CYP3A4	記載添付文書 (22) 記載添付文書 (91) 記載添付文書 (2)
アスタット軟膏1%	相互作用のある医薬品の組み合わ	っせは登録されて	いません。	

KEGG お薬手帳



- 自分が使用している処方薬・OTC薬を自分で管理し、病院や薬局で情報を共有
- お薬一覧にある医薬品間の併用禁忌、基本情報に登録された副作用歴や妊婦等に対して 禁忌の医薬品、健康診断の検査値に基づく肝障害・腎障害等と禁忌の医薬品を自動検出
- 個人のゲノム情報(とくに薬物代謝酵素の遺伝子多型)とのチェック機能も導入予定

ゲノムバイオマーカー

添付文書記載のゲノムバイオマーカー

商品名	一般名	KEGG	ATC コード	効能	バイオマーカ	カー	コメント	
オメプラゾン ほか	オメプラゾール	D00455	A02BC01	プロトンポンプ阻害薬 (胃潰瘍など)	CYP2C19 多型 *2 *	3 *17	薬物代謝	
ネキシウム	エソメプラゾール	D01984	A02BC05	プロトンポンプ阻害薬 (胃潰瘍など)	CYP2C19 多型 *2 *	3 *17	薬物代謝	
プフェニール	フェニル酪酸ナトリウム	D05868	A16AX03	代謝用製剤 (尿素サイクル異常症)	CPS, OTC, NAGS / A ARG 欠損	ASS, ASL /	先天性代謝異常	
プロトゲン レクチゾール	ダブソン	D00592	D10AX05 J04BA02	抗マイコパクテリア薬 (ハンセン病)	G6PD 欠損陰性		先天性代謝異常	
ザイアジェン	アバカビル	D00891	J05AF06	抗ウイルス薬 (HIV感染症)	HLA-B 多型 *5701	陰性	薬物有害反応	
シーエルセントリ	マラビロク	D06670	J05AX09	抗ウイルス薬 (HIV-1感染症)	CCR5 指向性 HIV-1		ターゲット	
5-FU	フルオロウラシル	D00584	L01BC02	抗悪性腫瘍薬 代謝拮抗剤 (消化器がんなど)	DPD SNPs	がん	の標的	
ハーセプチン	トラスツズマブ	D03257	L01XC03	抗悪性腫瘍薬 受容体チロシンキナーゼ阻害薬 モノクローナル抗体 (乳がん, 胃がん)	HER2 過剰発現			子変異など) 票的(遺伝子多型)
アービタックス	セツキシマブ	D03455	L01XC06	抗悪性腫瘍薬 受容体チロシンキナーゼ阻害薬 モノクローナル抗体 (結腸・直腸がんなど)	VDAC 亦思除此			遺伝子多型) 射異常(遺伝子欠損)
ベクティビックス	パニツムマブ	D05350	L01XC08	抗悪性腫瘍薬 受容体チロシンキナーゼ阻害薬 モノクローナル抗体 (結腸・直腸がん)	EGFR 発現陽性 KRAS 変異陰性		ターゲット	
グリベック	イマチニブ	D01441	. L01XE01	抗悪性腫瘍薬 受容体チロシンキナーゼ阻害薬 (慢性骨髄性白血病など)	フィラデルフィア染色 FIP1L1/PDGFRa 融会 KIT (CD117) 変異 D PDGFR 再構成陽性	合遺伝子陽性	ターゲット	
イレッサ	ゲフィチニブ	D01977	L01XE02	抗悪性腫瘍薬 受容体チロシンキナーゼ阻害薬 (非小細胞肺がん)	EGFR 発現陽性		ターゲット	
スプリセル	ダサチニブ	D06414	L01XE06	抗悪性腫瘍薬 受容体チロシンキナーゼ阻害薬 (慢性骨髄性白血病など)	フィラデルフィア染色	色体陽性	ターゲット	
タイケルブ	ラパチニブ	D04024	L01XE07	抗悪性腫瘍薬 受容体チロシンキナーゼ阻害薬 (乳がん)	HER2 過剰発現		ターゲット	
ザーコリ	クリゾチニブ	D09731	L01XE16	抗悪性腫瘍薬 受容体チロシンキナーゼ阻害薬 (非小細胞肺がん)	EML4/ALK 融合遺伝	:子陽性	ターゲット	

KF

DRUG- D01280

抗血液凝固薬 「ワーファリン」

ワーファリンのターゲット VKORC1

ワーファリンの代謝酵素 CYP2C9

v cc	DRUG: D01280
エントリ	D01280 Drug
一般名	ワルファリンカリウム (JP16); Warfarin potassium (JP16)
商品名	ワルファリンκ (富士製薬工業), ワルファリンκ (日新製薬ー山形), ワルファリンκ (東和薬品), ワルファリンカリウム (ニプロファーマ), ワルファリンカリウム (ニプロファーマ), ワーファリン (エーザイ), ワーリン (テバ製薬)
後発品	ワルファリンκ (日新製薬-山形), ワルファリンκ (陽進堂)
組成式	С19Н15О4. К
質量	346.0607
分子量	346.4183
構造式	D01280
	Mol file (KCF file DB search) Jmol (KegDraw)
効能	血液凝固阻止薬
注釈 1	薬効分類: 3332 ATCコード: B01AA03
注釈2	適応症: 血栓塞栓症(静脈血栓症, 心筋梗塞症, 肺塞栓症, 脳塞栓症, 緩徐に進行する 脳血栓症)の治療及び予防
ターゲット パスウェイ	vitamin-K-epoxide reductase inhibitor [HSA:79001] [KO:K05357]; phylloquinone reductase inhibitor [HSA:1728] [KO:K00355] hsa00130 ユビキチンとその他のテルペノイド・キノンの生合成
代謝	Enzyme CYP2C9 [HSA:1559], CYP1A2 [HSA:1544]
相互作用	Genomic biomarker: VKORC1 [HSA:79001], CYP2C9 [HSA:1559] DDI search
構造マップ	map07049 抗血栓症薬
階層分類	医療用医薬品の薬効分類 [BR:jp08301] 3 代謝性医薬品 33 血液・体液用薬 333 血液凝固阻止剤 3332 ジクマロール系製剤 D01280 ワルファリンカリウム (JP16)

個人のゲノム情報に基づくワーファリンの投与量

DailyMed 米国添付文書

Dosing Recommendations with Consideration of Genotype

Table 1 displays three ranges of expected maintenance warfarin sodium doses observed in subgroups of patients having different combinations of CYP2C9 and VKORC1 gene variants [see *Clinical Pharmacology (12.5)*]. If the patient's CYP2C9 and/or VKORC1 genotype are known, consider these ranges in choosing the initial dose. Patients with CYP2C9 *1/*3, *2/*2, *2/*3, and *3/*3 may require more prolonged time (>2 to 4 weeks) to achieve maximum INR effect for a given dosage regimen than patients without these CYP variants.

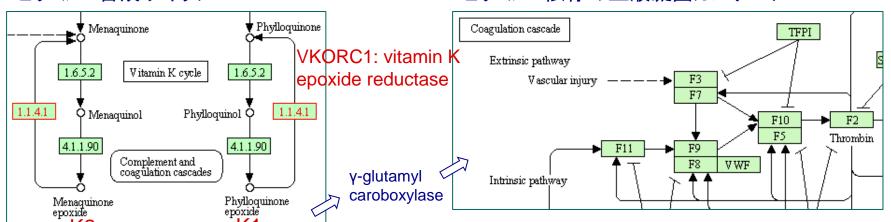
Table 1: Three Ranges of Expected Maintenance Warfarin Sodium Daily Doses Based on CYP2C9 and VKORC1 Genotypes*

VKORC1	CYP2C9						
	*1/*1	*1/*1 *1/*2 *1/*3 *2/*2 *2/*3 *3/*3					
GG	5-7 mg	5-7 mg	3-4 mg	3-4 mg	3-4 mg	0.5-2 mg	
AG	5-7 mg	3-4 mg	3-4 mg	3-4 mg	0.5-2 mg	0.5-2 mg	
AA	3-4 mg	3-4 mg	0.5-2 mg	0.5-2 mg	0.5-2 mg	0.5-2 mg	

^{*} Ranges are derived from multiple published clinical studies. VKORC1 –1639G>A (rs9923231) variant is used in this table. Other co-inherited VKORC1 variants may also be important determinants of warfarin dose.

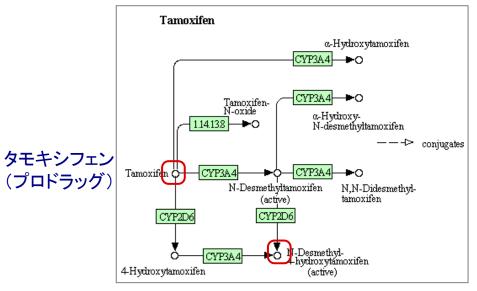
ビタミンK合成サイクル

ビタミンK依存の血液凝固カスケード



薬物代謝酵素の遺伝子多型

乳がん治療薬「タモキシフェン」



エンドキシフェン (活性代謝物)

遺伝子	多型	酵素活性
CYP2D6	*1 (wild type) *2 *3 *4 *5 *10	正 正 欠 欠 欠 欠 欠 損

その他の例

遺伝子	多型
CYP2C9	*1 (wild type) *2 (C430T/R144C) *3 (A1075C/I359L)
CYP2C19	*1 (wild type) *2 (G681A) *3 (G636A) *17 (-806C>T)
UGT1A1	*28 (TA repeat) *6 (G211A / G71R)

日本人に多い (*1/*10, *2/*10, *10/*10)

今後の展望

1. KEGG DISEASE を疾患の レファレンスデータベースへ

KEGG

名称

概要

カテゴリ

パスウェ 病因遺伝

環境要因

DISEASE: H00031

	Help
J	H00031
	乳がん; Breast cancer
	乳がんは、世界中の女性において最もよく見られる悪性腫瘍であり、がんによる死亡の主要な原因となっている。毎年100-200万人が乳がんと診断されており、全女性人口の10-12%に影響が及び、また世界中で毎年50万人がこれにより死亡している。乳がんのおよそ5-10%が遺伝性と考えられている。遺伝性の乳がんは p53、PTEN、BRCA1、BRCA2 といった様々な遺伝子の変化を含んでいる。散発性の乳がんは、生殖系列の変異の関与がなくとも体細胞の遺伝子に変異が獲得され、それが修正されないまま段階的に蓄積されることによって生じるものである。散発性のがんの初期において影響を及ぼすと報告されてきたがん遺伝子は、MYC、CCND(Cyclin D1)、ERBB2 (HER2/neu) である。散発性の乳がんにおいては、BRCA1/2 の不活性化変異はまれである。しかし、BRCA1 プロモーターが過剰にメチル化されるなどの様々なメカニズムによって、変異とは異なる機能的抑制が引き起こされうる。
J	がん (BRITE hierarchy)
1	hsa05206 microRNA とがん
子	BRCA1 (germline mutation, hypermethylation) [HSA:672] [KO:K10605] BRCA2 (germline mutation) [HSA:675] [KO:K08775] p53 (mutation) [HSA:7157] [KO:K04451] RB1 (underexpression) [HSA:5925] [KO:K06618] PTEN (germline mutation) [HSA:5928] [KO:K01110] c-MYC (overexpression) [HSA:4609] [KO:K04377] ERBB2 (overexpression) [HSA:2064] [KO:K05083] CDH1 (mutation) [HSA:999] [KO:K05689] CCND1 (overexpression) [HSA:595] [KO:K04503]
	Estrogen-progestogen menopausal therapy (combined) Estrogen-progestogen oral contraceptives (combined) Estrogen therapy, postmenopausal Oral contraceptives, sequential Radium-224 and its decay products Y- and comma-radiation

病因遺伝子の変異や多型の詳細ではなく、 分子ネットワークの知識を集約

2. 自分の健康を守るために有用な薬物代謝酵素の遺伝子多型

```
*1 (WT)
*2 (G681A) 日本人に多い
*3 (G636A)
*17 (-806C>T)

*1/*1 Exensive metabolizer (EM)
*1/*2 *1/*3 Intermediate metabolizer (IM)
*2/*2 *2/*3 *3/*3 Poor metabolizer (PM)
*1/*17 *17/*17 Ultrarapid metabolizer (UM)
```

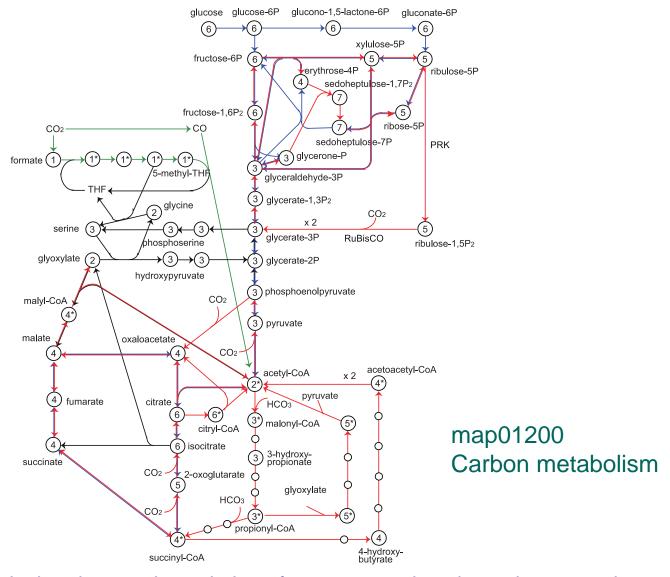
3. 病原体ゲノムからフェノタイプへ

病原性、薬剤耐性などのシグネチャー モジュール

4. コミュニティからの知識獲得

日本の研究者コミュニティがもつ知識を KEGG MODULE に蓄積できるようにする

代謝ネットワークの構築原理



Kanehisa, M.; Chemical and genomic evolution of enzyme-catalyzed reaction networks. *FEBS Lett.* 587, 2731-2737 (2013). (Special issue: A century of Michaelis - Menten kinetics)

DIKP Hierarchy

